

## 福島県公立学校退職校長会 いわき支部の活動について

いわき支部は創立60周年を迎え沢宏一支部長のもと、「長年子どもたちの教育に携わり、子どもたちの成長こそが自分の喜びと思って教育活動に専念してきたことを忘れず、会員同士のコミュニケーションを大事にした退職校長会いわき支部でありたい。」と会の運営を進めています。（創立60周年の記念大会については会報七浜第168号をご覧ください）

以下、会の活動等について紹介いたします。

### 令和7年度 いわき支部年間行事予定

月 日	曜	時 刻	場 所	行 事 名
4月 5日	土	9 : 3 0	中央台公民館	第6回事務局会（総会準備など）
4月18日	金	9 : 3 0	中央台公民館	第7回事務局会（総会準備など）
4月19日	土	13 : 0 0	椿山荘	第60回いわき支部総会・創立60周年記念祝賀会
4月25日	金	9 : 2 0	吾妻学習センター	県評議員会
5月17日	土	9 : 3 0	中央台公民館	第1回事務局会
6月 7日	土	10 : 0 0	中央台公民館	クラブ部長会
6月10日	火	10 : 0 0	御蔵入交流館	第59回福島県公立学校退職校長会（会津地区）
7月 5日	土	9 : 3 0	中央台公民館	第1回方部委員会
9月11日	木	14 : 3 0	平三小	小・中・高校長会役員との懇談会
10月 3日	金	15 : 0 0	東分庁舎	市教育委員会教育長との懇談会
10月15日	水	15 : 0 0	合同庁舎	いわき教育事務所長との懇談会
11月 8日	土	9 : 3 0	中央台公民館	第2回事務局会
11月14日	金	9 : 3 0	吾妻学習センター	県支部長会
12月 6日	土	9 : 3 0	中央台公民館	第2回方部委員会
1月10日	土	13 : 0 0	椿山荘	第69回いわき十日会
2月 7日	土	9 : 3 0	中央台公民館	第3回事務局会
3月 7日	土	9 : 3 0	中央台公民館	第4回事務局会
3月13日	金	13 : 1 5	吾妻学習センター	県理事会
3月14日	土	11 : 0 0 13 : 3 0	中央台公民館 中央台公民館	会計監査 理事会
3月28日	土	9 : 3 0	中央台公民館	第5回事務局会

# 七 浜

## 第168号

福島県公立学校  
退職校長会  
いわき支部  
発行責任者 一 宏  
編集 編 集  
七浜編集委員会

### 本号の主な内容

1面	いわき支部総会・60周年記念祝賀会
2面	賀寿伝達の様子・支部組織
3面	賀詞伝達の様子・支部組織
4面	大臣表彰を受けて・県大会報告
5面	新入会員の感想・歓迎の言葉
6面	方部の伝言板・逝去を悼みこ冥福を祈ります
7面	クラブ活動今年度の計画
8面	文芸

## 60年の重みと更なる歩みと 支部総会並びに60周年記念大会

ひと口に60年というのはたやすいが、その歩みは、とてつもなく大きい。そんな記念すべき年の4月19日、令和7年度第60回退職校長会いわき支部総会並びにいわき支部創立60周年記念大会が多くのご来賓をお迎えし、椿山荘において開催された。

イベントクラブの立ち上げについても触れ、今年度も支部の3つの目標の具現に努力することを確認された。

続いて大平幹事から新会員の紹介があった。今年は役職定年を迎えた7名が入会された。新風をどんどん吹き込んでほしいと述べられた。その後、新会員を代表して渡邊貴彦会員が入会のあいさつとして、それぞれが

つ（武田副支部長代読）。その後、沢支部長は、たゆみない60年の努力があったからこそ、現在の会があることに触れ、会員への感謝を述べ、立ちあげた「人材バンク」については、現場のニーズをしっかり踏まえ、今後子どもたちの成長を支えてほしいこと、また昨年度試行を続けた



副支部長あいさつ

本年度の目標を定め、豊かで充実したものにしたという強い思いを述べた。

記念品・感謝状の贈呈では、記念品は叙勲を受けた代表の高木啓子氏に、感謝状は佐藤保久氏に贈られた。

来賓祝辞を述べた内田広之市長（代読は服部教育長）は、

○創立60周年に祝意を述べ、これまでの功績に敬意を示したこと。

○礎を築いてきた方の財産と発展は、今後の教育の原動力となり、これまでの会の歩みは、後進の目標となること。

○市も市制59周年を迎え、困難な時代にふさわしい未来を考えると、ウェルビーイングな人作りを推進していきたいということ。

などを述べ、熱い思いが伝わってきた。

### 60周年記念祝賀会

支部長あいさつ（飯塚副支部長代読）で、この会是新入会員の歓迎の意味もあるので、コミュニケーションを十分取りつつ創立60周年を祝ってほしいこと（支部長の60周年に寄せる思いについては、要項1ページ参照）



飯塚副支部長の来賓紹介・祝電披露の後、議事に移った。吉田豊彦氏と渡邊隆氏が議長に選出され進められた。議事はスムーズに進行し提案されたすべての議案が承認された。特に支部細則の改正では、新益者への甲意が諸般の事情で削除された。根本副支部長の閉会の言葉で総会は終了となった。

今後、新しい歴史を積み重ねていく思いを共有できたのではないかと感じた1日でもあった。

照へ、新設のイベントクラブの加入について述べた。（成果は、すぐに現れ、この会場で入会者が多数出て、翌日からの「いわき花紀行」には、素敵な写真が数多く投稿された。）

功労者表彰の後、功労者を代表して、鈴木雅之氏があいさつをされた。忘れられないこととして、東日本大震災と高齢者の概念の変化をあげ、働き方改革は、本会にも影響を及ぼすだろうと述べた。

芳賀いわき教育事務所長の乾杯の発声で宴が始まった。あちこちで笑顔の輪ができた時間いっぱい話しても、まだ足りないような顔で、会場を後にした会員が多かったようにも思われた。